

伊予高校

1 スクール・ミッション（期待される社会的役割、目指すべき学校像）

松前町唯一の高校として、多彩な学びに対応した普通科、理数情報科及び芸術科を併設し、学科横断的な学びやキャリア教育を実践します。また、地域と協働した探究活動を通して、行動力や創造性を育み、豊かな心を持った未来を切り拓くリーダーとなる人材を育成します。

2 新校のコンセプト（新校の教育活動・学校生活における基本的な考え方）

(1) 複数の学科やコースの特徴を生かし、自らの進路希望を実現できる高校

ア 生徒の進路目標や興味・関心、適性に対応した教育活動を展開します。

イ 幅広い知識や専門的な技能の習得を図り、資格の取得や大学への進学を実現します。

ウ 課題研究や探究活動を通して、「課題を解決する力」、「探究する力」を育成します。

(2) 多様な生徒の可能性を引き出し、その力を伸ばすことのできる高校

ア 充実した選択科目を設定し、「個別最適な学び」と「よく分かる授業」を実践し、丁寧に鍛え伸ばす教育活動を行います。

イ 幼稚園や小・中学校などと連携した体験学習等を行い、教員の魅力を学ぶことのできる実践的な教育活動を推進します。（教員養成コース）

ウ 高度情報化社会に対応できる専門的な知識や技能、情報を活用する力を育成します。（理数情報科）

エ 芸術科目を専門的・実践的により深く学ぶことで、個々の感性や創造力を磨き、その能力を様々な分野で発揮できる力を育成します。（芸術科）

(3) 地域と連携した体験活動を行い、地域を担う人材を育成する高校

ア 地域に関する探究活動を通して身に付けた知識やノウハウを生かし、地域課題の解決に取り組めます。

イ 大学や企業との連携を通して実践力を育て、キャリア教育の充実を図ります。

ウ 地域との交流活動を通して、地域を愛する心を育て、地域から愛される学校づくりを推進します。

(4) 充実した特別活動を推進することで、個々の力を引き出し、育てる高校

ア 特色ある学校行事を通して、自己表現力や行動力を育成します。

イ 生徒会活動やホームルーム活動を通して、コミュニケーション能力や協働力を育成します。

ウ 部活動を通して心身を鍛え、切磋琢磨できる環境づくりを推進します。

3 スクール・ポリシー（入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針）

【普通科】

卒業までに育てる力	グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針） ○幅広い知識と教養を身に付け、持続可能な社会の実現を目指して、未来を切り拓く力を育成します。 ○専門的な知識や技能を習得するために、高みを目指す行動力や創造性を育む力を育成します。 ○主体的に取り組み、多様な価値観を認め合いながら互いに協力して課題を解決していく力を育成します。 ○地域と協働した活動を通して、社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築く力を育成します。
何をどのように学ぶのか	カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針） ○多様な進路希望に対応し、幅広い教科・科目の選択を可能とした柔軟な教育課程を編成します。 ○生徒の興味・関心を引き出し、効率的に学力を定着させるため、I C Tを活用した授業を実践します。 ○課題を発見し、問題解決能力の向上を図るため、教科等横断的な学びを実践します。 ○「総合的な探究の時間」を通して、地域課題の解決や進路実現に繋がる学習を行います。
入学時に求める生徒像	アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） ○基本的生活習慣が確立され、規範意識が高く、人物として優れている生徒。 ○基礎学力が定着しており、目的意識を持ち、学習意欲が高い生徒。 ○進路実現を目指し、広く学力を身に付けようとする生徒。 ○自他を大切にし、互いに尊重し合うことのできる生徒。

【理数情報科】

卒業までに育てる力	グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）
	○幅広い知識と教養を身に付け、情報化の進展に、主体的に対応できる力を育成します。 ○専門的な知識や技能を習得するために、高みを目指す行動力や創造性を育む力を育成します。 ○主体的に取り組み、多様な価値観を認め合いながら互いに協力して課題を解決していく力を育成します。 ○地域と協働した活動を通して、社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築く力を育成します。
何をどのように学ぶのか	カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）
	○情報系を含めた大学への進学を目指す教育課程を編成します。 ○ICTを活用した授業を通して、生徒の興味・関心を引き出し、効率的に学力を定着させます。 ○課題を発見し、問題解決能力の向上を図るため、教科等横断的な学びを実践します。 ○「課題研究」を通して、専門性を向上させ、地域課題の解決や進路実現に繋がる学習を行います。
入学時に求める生徒像	アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）
	○基本的生活習慣が確立され、規範意識が高く、人物として優れている生徒。 ○基礎学力が定着しており、目的意識を持ち、学習意欲が高い生徒。 ○進路実現を目指し、広く学力を身に付けようとする生徒。 ○自他を大切にし、互いに尊重し合うことのできる生徒。

【芸術科】

卒業までに育てる力	グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針） ○専門的・実践的な学びと幅広い知識・教養の習得によって、芸術に関する資質・能力を育成します。 ○高みを目指す行動力や創造力を芸術の深い学びの中で育成します。 ○主体的に取り組み、多様な価値観を認め合いながら互いに協力して課題を解決していく力を育成します。 ○地域と協働した活動を通して、社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築く力を育成します。
何をどのように学ぶのか	カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針） ○身に付けた資質・能力を生かして、芸術系を含めた大学進学を目指す教育課程を編成します。 ○豊かな感性と創造性を育成するための個別最適で専門的な授業を行います。 ○課題を発見し、問題解決能力の向上を図るため、教科等横断的な学びを実践します。 ○課題解決型学習を通して、専門性を向上させ、地域課題の解決や進路実現に繋がる学習を行います。
入学時に求める生徒像	アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） ○芸術の学びを通して感性・創造力・表現力を磨き、芸術を深く学んだ経験を生かして社会で活躍しようとする意欲がある生徒 ○基本的生活習慣が確立され、規範意識が高く、人物として優れている生徒 ○基礎学力が定着しており、目的意識を持ち、学習意欲が高い生徒 ○自他を大切にし、互いに尊重し合うことのできる生徒